


















## SDGs達成に向けた具体的な取組（要件2）

カテゴリ	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																					
人権・労働		【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している	基本	・教育情報事業において各組合員に対し、差別の禁止を呼びかけ・啓蒙活動を行っている。					5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8	10.2 10.3					16.1 16.2 16.7			
		【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している	基本	・教育情報事業において各組合員に対し、ハラスメントの禁止を呼びかけ・啓蒙活動を行っている。					5.1 5.2 5.5			8.5 8.8						16.1			
		【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	基本	・教育情報事業において各組合員に対し、過度な長時間労働を呼びかけ・啓蒙活動を行っている。								8.5 8.8									
		【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している	基本	・教育情報事業において各組合員に対し、外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを呼びかけ・啓蒙活動を行っている。				4.4				8.7 8.8	10.2 10.3								
		【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	基本	・教育情報事業において各組合員に対し、労働安全衛生を呼びかけ・啓蒙活動を行っている。				3				8									
		【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる	基本	・教育情報事業において各組合員に対し、労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるよう対策に取り組むよう呼びかけ・啓蒙活動を行っている。				3													
		【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる	基本	・教育情報事業において各組合員に対し、ダイバーシティ経営を呼びかけ・啓蒙活動を行っている。					5.1 5.5			8.5	10.2 10.3								
		【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	基本	・教育情報事業において各組合員に対し、人材育成を呼びかけ・啓蒙活動を行っている。				4	5.5			8	9								
		【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している	基本	教育情報事業において各組合員に対し、雇用形態に関わらず公正な待遇を呼びかけ・啓蒙活動を行っている。					5.5			8.5	10.2 10.3								
		【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	チャレンジ	教育情報事業において各組合員に対し、従業員への健康投資による生産性の向上等を呼びかけ・啓蒙活動を行っている。				3				8									
環境		【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、適切な処理に取り組んでいる	基本	・当組合は、「排出を抑制し、かつ資源として有効できるシステムを構築して 食品ロスの排出抑制や食品循環資源の再利用事業を行っているなどの推進をしている									11.6	12.4		14.1					
		【エネルギー・温室効果ガスの現状把握】 ・自社のエネルギー使用量、温室効果ガス排出量を把握している	基本	・【予定】買取り材料の量を算定ツール等で今後CO <sub>2</sub> 量に換算しての把握直ちに管理予定							7.3					13					
		【省エネ・温暖化対策の計画・取組】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる	基本	・【予定】買取り材料の量を算定ツール等で今後CO <sub>2</sub> 量に換算しての把握直ちに管理予定							7.2 7.3				12.4	13.3					
		【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる	基本	・抗生物質を使用しない飼料づくりに取り組んでいる				3.9		6.3				11.6	12.4						
		【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本	・人間が食べる物で育てた豚なので人間に悪影響を与えないよう配慮している						6.6								15			
		【3Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルに取り組んでいる	基本	・当組合は、「食品廃棄物の排出を抑制し、かつ資源として有効できるシステムを構築して 食品ロスの排出抑制や食品循環資源の再利用事業に取り組んでる											12.5		14.1				
		【水の管理】 ・水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる	チャレンジ	・水質に影響の少ない洗剤の利用するようにしている						6.4 6.6											

カテゴリ	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																						
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17						
18		【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ	・各組合員会社で環境マネジメント規格を取得している			3.9			6	7								12	13.3	14	15					
19		【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ	・HPで取り組み内容開示を行っている																12.6							
20		【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ	・予定なし							7.2										13						
21		【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ	・酵母を使用した飼料作りを行っている																	12.2	13	14	15			
22	公正な事業慣行	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	・汚職・贈収賄の禁止等を含む行動規範を整備し、社内のみならず各組合員と図ってる																				16	16.5		
23		【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	不正競争行為を含む行動規範の整備とし研修をしている																						16	
24		【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	・知的財産権の商標登録の取得し・管理している									8.2	8.3	9												
25		【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	・当組合ホームページに「個人情報に対する基本方針」を定めて公表している																						16	
26		【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ																							16	
27		【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ	・【予定】組合員に今後共通理念の徹底をして行く					5				8			10						12	13	14	15	16	17
28	製品・サービス	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	・原料の安全を保つための契約書を結んで成分表を受領している			3.9															12.4					
29		【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本	・抗生物質を使用しない飼料で体に影響ない豚を飼育している。どこの農場で飼育されてどんな飼料材料を与えたかトレサビリティ管理を行っている										9													
30		【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ	・食品ロスを飼料にし再利用してCO <sub>2</sub> 発生量の削減に取り組んでいる						6												12	13	14	15		
31		【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ	・食品ロスを飼料に加工し再利用してCO <sub>2</sub> 発生量の削減し豚肉の生産に取り組んでいる		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17					

	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																								
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17								
32	地域貢献・社会貢献	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	・食品ロスを再利用して品質良い県内豚豚肉として各県内レストランにて貢献している					4									9		11	12		14	15		17			
33		【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ						4												11				14	15		17	
34		【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している	チャレンジ	・食品製造工場の食品廃棄物を原料として 本事業の根幹となる飼料にして再生利用している															8	9		11	12	13					
35	組織体制	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	・当組合のHPに掲載して発信し組合員と共有している														8	9								17		
36		【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	・会合等でコンプライアンスの重要性を組合員と共有して研修会を実施している																								16	
37		【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	・組合内に専門部会を設置して任命している																								16	
38		【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）	基本	・組合員との対話活動の励行																								16	17
39		【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ	・現在は想定するリスクを注出している 今後対応を講じている																								16	
40		【社会的責任】 ・CSR (Corporate Social Responsibility: 企業の社会的責任) の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ	・食品ロスの削減と飼料化による再利用を行いそれを食品して 循環システム事業を実施している																								16	
41		【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	・組合がBCPを支援する【予定】																	9		11		13	13.1		16	
42	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ	・組合員より選定するため後継者がいる															8	9								17		

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17										

【記載留意事項】

- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）
- ・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。

また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。

（※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など）